

四万十町のくらしの人権課題

みんなが男女

パート7

9月号から連載してきた「みんなが男女」も最終回です。「男女」一人ひとりが大事にされる四万十町を目指して、行政・企業、そして私たちみんなが協力し、努力していきましょう。

介護も
育児も



地域の活動も



家事も



仕事も



こんな四万十町になるよう

男性と女性が性別の枠にとらわれずに能力を出し合い、一緒に考え、相談しあい物事を決める社会。そこは大人も子どもも高齢者も障害者も外国人も、みんなが生きやすい人権尊重の男女共同参画の町です。そこに、四万十町の未来がみえてきます。

学校生活も



お問い合わせ先) 町民課 22-3117

男と女のつぶやき 最終回

手をつなぎ 竹馬の友と 春をゆく (四万十川のカップさん
掌の中の 小さな宝 開くごと やぶ椿咲く 四万十川辺 匿名希望さん
今日もまた 猪追ひて 男らは 猟銃担ぎ 勇み出で行く 嶋岡路子さん
名作の 朗読聞きて 楽しめと 息子は送り来し CDセット 山崎小マツさん)
全作品を掲載できず、申し訳ありませんでした。皆さまのたくさんのご応募ありがとうございました。

十和堆肥センター休止のお知らせ

十和堆肥センターは平成9年に建設され、十和村養豚組合の管理のもと運営されてきましたが、組合員の廃業により運営が困難となりましたので、今年3月末をもって休止とさせていただきます。

堆肥販売については、JA高知はたへの袋詰め堆肥の委託販売は現品かぎりです。継続しますが、トラック積みでの販売は3月末で中止となります。ご了承ください。

なおBMW活性水施設については、平成23年度中の稼働及び活性水の供給は継続していく予定です。ご活用ください。



お問い合わせ先)

十和総合支所 産業建設課

28・5113